

1. 開催日 2025年12月1日(月)
2. 開催場所 NCV大会議室
3. 委員出席
- | | |
|-----------|---|
| 委員総数 | 6名 |
| 出席委員 | 6名 |
| 出席委員 | 遠藤 真、情野美代子、高野祐次、宮崎 愛 |
| 放送事業者側出席者 | 酒井 登(取締役副社長)
金子真也(米沢営業所所長)
本間大祐(米沢営業所業務部長)
松田典子(米沢営業所コンテンツ制作課長)
渡部剛士(CCSスタジオ 専務取締役)
金 順治(CCSスタジオ 制作部長)
鈴木朗子(CCSスタジオ 制作係長) |
4. 議題
1. 会社代表挨拶
 2. ご審議
 3. 報告
 4. その他
5. 議事の概要
1. 開会
 2. ご審議
「こっちさござ~れ」
隔週(月) 7:00~他
※羽前小松駅を拠点とした地域づくりを推進する団体、
えき・まちねっとこまつ理事長がパーソナリティを務
める川西町に特化したトーク番組。町内関連の多彩な
イベントや置賜農業高校の生徒の活躍を紹介するな
ど、人々のつながりから生まれる温かな街づくりの姿
を届ける。
 3. 報告
 4. その他

6. 審議内容

A委員

- ・ラジオは移動中の車で聴くことが多くほとんどが聞き流しになるが、隣町の川西で様々な取り組みは多様で、感心しながら聞くと同時に、わが町の話題はどのように発信されていて、他の市町の方々はどのように受け取り、感じるのか、気になった
- ・番組で発信された情報が多くの方々に届き、それぞれのまちづくりの起爆剤になればいいと感じた

B委員

- ・地元の行事の紹介や諸々の活動をされている方々がいることを知るきっかけとなる番組だった
- ・曲のBGMが大きくて内容が耳に入ってこないところがあった
- ・心地よい音楽が流れてくると良いと思った

C委員

- ・番組を通して川西町の魅力をたくさん知ることができ、川西町への興味が湧いた
- ・街のPRという観点で非常に大切な役割をもった番組で、米沢と川西の交流に役立てる番組だ
- ・人口減少が進む中で、交流人口を増やしていくためにも遠方から呼ぶのではなく隣町から交流を深くしていくことが重要であり、その点からもこのような番組は大切な情報ツールになると感じた
- ・音声がこもって聞こえるのは録音番組だからか？いつもより音声が悪く感じた

D委員

- ・川西町の詳しいイベントや、頑張っている学生さん達のことを聞けた
- ・若い人たちの頑張りを聞いていると明るい気持ちになってくる
- ・江本先生の話し方が落ち着いていて聞き馴染みのある方言に癒された

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- ・収録時の音調整や、編集時のトークとBGMのバランスなど、細心の音声調整に心がける

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

2025年12月9日（火） FM生放送で公表

2025年12月9日（火） 自社ホームページに掲載

9. 次回の番組審議会開催予定

次回は2026年2月19日（木）に開催予定